

講義科目名称： がん治療看護介入演習 I

授業コード： 6630600700

英文科目名称： Advanced Nursing intervention for cancer Patient I

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	1学年	2単位	選択 がん看護CNS必修
担当教員			
◎石田 和子 木原 好則 船越 和博 有波 良成 桃井 明仁 金子 和弘 平原 克己 東條 律子			
添付ファイル			

授業種類	<p>【開講】 後期</p> <p>【授業時間】 30時間</p> <p>【担当教員】</p> <table border="0"> <tr> <td>【氏名】</td> <td>◎石田 和子</td> <td>【所属】</td> <td>新潟県立看護大学</td> <td>【氏名】</td> <td>桃井 明仁</td> <td>【所属】</td> <td>新潟県立中央病院</td> </tr> <tr> <td></td> <td>木原 好則</td> <td></td> <td>新潟県立中央病院</td> <td></td> <td>金子 和弘</td> <td></td> <td>同上</td> </tr> <tr> <td></td> <td>船越 和博</td> <td></td> <td>同上</td> <td></td> <td>平原 克己</td> <td></td> <td>在宅緩和ケアクリニックきずな</td> </tr> <tr> <td></td> <td>有波 良成</td> <td></td> <td>同上</td> <td></td> <td>東條 律子</td> <td></td> <td>同上</td> </tr> </table> <p>【大学の科目区分】 専門分野</p>	【氏名】	◎石田 和子	【所属】	新潟県立看護大学	【氏名】	桃井 明仁	【所属】	新潟県立中央病院		木原 好則		新潟県立中央病院		金子 和弘		同上		船越 和博		同上		平原 克己		在宅緩和ケアクリニックきずな		有波 良成		同上		東條 律子		同上
【氏名】	◎石田 和子	【所属】	新潟県立看護大学	【氏名】	桃井 明仁	【所属】	新潟県立中央病院																										
	木原 好則		新潟県立中央病院		金子 和弘		同上																										
	船越 和博		同上		平原 克己		在宅緩和ケアクリニックきずな																										
	有波 良成		同上		東條 律子		同上																										

到達目標	がん患者・家族支援に必要な内容を総合的に判断し、ケアとキュアを融合し支援するための技術（治療を受ける患者の心と体を整える支援、各症状のマネジメント、せん妄や抑うつ等の臨床判断を含む緩和ケアなど）について学内や病院演習を通して、実践能力を修得する。
------	---

授業概要	がん治療を受ける患者の心と体を整える支援、がん薬物療法における有害事象の症状マネジメント、疼痛、せん妄や抑うつに対する緩和ケア、緩和ケアチームのチームアプローチについて学内や病院演習を通して学習する。
------	--

授業計画	<p>1 授業内容 授業形態：演習 学習課題：治療を受ける患者の心と体を整える支援 学習内容：・がん薬物療法の投与管理（CVと静脈穿刺など） 備考：金子 石田</p> <p>2 授業内容 授業形態：演習 学習課題：治療を受ける患者の心と体を整える支援 学習内容：・がん薬物療法の投与管理（CV と静脈穿刺など） 備考：金子 石田</p> <p>3 授業内容 授業形態：演習 学習課題：治療を受ける患者の心と体を整える支援 学習内容：・看護師の支援（末梢血管確保・抗がん剤治療） 備考：石田</p> <p>4 授業内容 授業形態：演習 学習課題：治療を受ける患者の心と体を整える支援 学習内容：・非侵襲的診断方法（甲状腺、乳腺、腹部エコーなど） 備考：木原 石田</p> <p>5 授業内容 授業形態：演習 学習課題：治療を進める管理システム 学習内容：・組織・体制・教育・個人・曝露対策 備考：石田</p> <p>6-10 授業内容 授業形態：演習 学習課題：症状マネジメント 治療有害事象 学習内容：・消化器症状：悪心・嘔吐 皮膚障害 皮膚漏出 咽頭炎 呼吸困難（判断と対処技術） ★がん薬物療法における有害事象の診方 備考：船越 有波 桃井 石田</p> <p>11 授業内容 授業形態：演習 学習課題：緩和ケア 学習内容：・緩和ケアにおける疼痛マネジメントと精神症状への対応 備考：桃井 石田</p> <p>12 授業内容</p>
------	--

	<p>授業形態：演習 学習課題：緩和ケア 学習内容：・緩和ケアにおける多職種チームアプローチ (緩和ケアカンファレンス・緩和ケアチーム)</p> <p>備考：桃井 石田</p> <p>13 授業内容</p> <p>授業形態：演習 学習課題：緩和ケア 学習内容：・在宅緩和ケア 備考：平原 東條 石田</p> <p>14 授業内容</p> <p>授業形態：演習 学習課題：緩和ケア 学習内容： 備考：石田</p> <p>15 授業内容</p> <p>授業形態：演習 学習課題：支援技術の評価と展望 学習内容：・まとめ 備考：石田</p>
事前・事後学習	適宜指示する。
評価方法、評価基準	レポート 20%、プレゼンテーション 20%、判断能力 30%、技術 30%を総合的に判断する。
テキスト	教科書は特に指定しない。
参考図書・資料等	必要に応じて提示する。
受講、課題、資料配布等のルール	演習要項を参照する。
教員からのメッセージ	授業に関する質問等がある場合、下記メールアドレスにお問い合わせください。 ・石田 和子：kazukoi@niigata-cn.ac.jp
オフィスアワー	石田が窓口となり対応する。事前にメールで連絡すること。